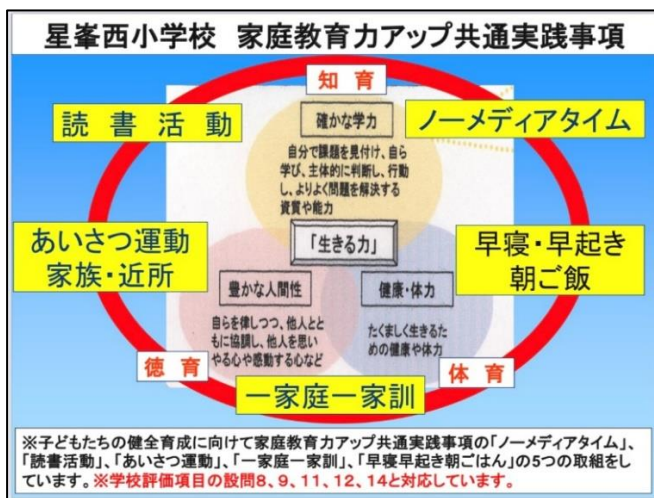


先週金曜日から令和5年度2学期がスタートしました。校内テレビ放送を使って表彰式や始業式を予定通り行うことができました。

今回は、先日取った学校評価のうち、「家庭教育力アップ共通実践事項」の取組状況について集計が終わりましたので、その結果をお知らせいたします。ご存じの通り、共通実践事項は5つの取組を全家庭で行うことにしています。その目的は、子どもの健全に育成するためです。

- ①「あいさつ運動」、②「ノーメディアタイム」、③「一家庭一家訓」、④「早寝早起き朝ごはん」、⑤「読書活動（うち読）」です。

これまで5回のアンケート調査を実施しました。1回目はR3.8月。この取組を始めたばかりの実態です。2回目のアンケートをR4.2月、3回目がR4.8月、4回目がR5.2月。半年ごとにGoogleフォームでアンケートを取ってきました。今回5回目のアンケートになります。そのことを踏まえた上で今回の結果を見ていきましょう。たて棒グラフの右の数値に着目しながら見ていきたいと思ひます。



令和5年度家庭教育力アップ共通実践事項 前期評価のまとめ

【家庭教育力アップ共通実践事項に関する項目】

今回、5つの家庭教育力アップ共通実践事項のすべての項目において前回(R4年度後期)よりも、1とともよい、2まあまあよいを合わせた数値が上昇しています。これは多くの保護者が、この取組の趣旨・目的に賛同していただき、取組が浸透してきたことの表れであるととらえています。この取組が更に浸透していけば、子どもの姿になって表れてくると見込んでいます。実際に知育面でも徳育面でも健康・体力面でも改善の傾向が見られてきています。

| 家庭教育力アップ共通実践事項の評価項目 | R3.8→ R4.2→ R4.8→R5.2→R5.8 比較 |
|-------------------------------|---|
| 8 家庭学習の習慣化に努めましたか？（ノーメディアタイム） | 57.3→ 58.8→ 57.5→52.7→ 62.4 +9.7 |
| 9 朝読み、夕読みを行いましたか？（読書活動、うち読） | 47.2→ 55.9→ 49.2→56.6→ 58.0 +1.4 |
| 11 気持ちの良いあいさつや明るい返事（あいさつ運動） | 75.6→ 79.2→ 77.5→77.8→ 79.8 +2.0 |
| 12 家庭でのお手伝いをしていますか？（一家庭一家訓） | 75.0→ 70.7→ 74.4→72.4→ 74.2 +1.8 |
| 13 歩いて8時までに登校していますか？ | 89.8→ 87.0→ 87.6→86.3→ 92.9 +6.6 |
| 14 早寝早起き朝ごはんができていますか？ | 84.5→ 85.3→ 84.7→78.5→ 86.5 +8.0 |
| 15 平日の家庭学習時間の達成状況（家庭学習目安時間） | 33.3→ 37.3→ 38.5→42.3→ 37.8 ▲4.5 |

前回R5.2月の結果と半年後の結果を比較してみましょう。するとほとんどの項目が上がってきていることが分かりました。とても素晴らしいことだと思います。家庭の教育力が向上・アップしていることを物語っています。この結果から私たちが考えなければならないことも見えてくると思ひます。

その中で家庭学習の目安時間だけが減少しています。各学年で設定された家庭学習の目安時間を確保している家庭は全体の4割にも満たないのは残念なことです。その一方で6年生対象の全国学力・学習状況調査や5年生対象の鹿児島県学習定着度調査、2・4・6年生対象の標準学力検査（NRT）は県・全国平均を上回っています。それはなぜでしょうか？子どもたちの学力は、学校と家庭の取組の質と量に相関があると言われてしています。家庭学習の習慣がしっかりと身に付き、学習時間が確保されると、子どもたちの学力は更に伸びていくと思ひます。よりよい家庭環境の下で、我が子が健全に育つようにするために、皆が意識して取り組むことが肝要です。次のページにはアンケート結果を掲載しました。

令和5年度前期の共通実践事項評価(保護者から)

8 家庭学習の習慣化に努めましたか。
→ノーメディアタイム

| | | | | | | | |
|----------|------|------|------|------|------|------|------|
| 【R4前期評価】 | 57.1 | 65.2 | 57.7 | 50.8 | 55.3 | 58.1 | 57.1 |
| 【R4後期評価】 | 49.1 | 57.5 | 52.3 | 47.6 | 53.1 | 56.7 | 52.7 |
| 【R5前期評価】 | 63.1 | 64.8 | 65.7 | 58.6 | 58.9 | 62.5 | 62.4 |

1, 2を合わせると学校全体で**62.4%**(前回比+9.7p)。情報化社会でよりよく生きていくためにはデジタル機器を自分でコントロールする力を身に付けなくてはなりません。ノーメディアタイムはそのための家庭内ルールづくり、マナーなどを育てる取組です。学校と家庭が連携して継続的に取り組んでいく必要があると思います。

令和5年度前期の共通実践事項評価(保護者から)

9 お子さんは、朝読み夕読みを行いましたか。
→読書活動(うち読)

| | | | | | | | |
|----------|------|------|------|------|------|------|------|
| 【R4前期評価】 | 56.3 | 65.2 | 44.6 | 33.9 | 46.2 | 48.6 | 49.2 |
| 【R4後期評価】 | 69.8 | 66.0 | 54.7 | 43.5 | 48.4 | 56.6 | 56.6 |
| 【R5前期評価】 | 68.4 | 61.1 | 66.7 | 53.5 | 50.0 | 48.2 | 58.0 |

1, 2を合わせると学校全体で**58.0%**(前回比+1.4p)。学校では、学校図書館の貸出や地域読書ボランティアグループによる読み聞かせ活動が活発に行われています。家庭でも子どもが読書のできる環境づくりの御協力をお願いします。

令和5年度前期の共通実践事項評価(保護者から)

11 お子さんは、気持ちよいあいさつや「はい」という
明るい返事をしていますか。→あいさつ運動

| | | | | | | | |
|----------|------|------|------|------|------|------|------|
| 【R4前期評価】 | 73.4 | 73.9 | 79.7 | 73.0 | 80.0 | 85.1 | 77.5 |
| 【R4後期評価】 | 71.7 | 71.7 | 86.0 | 80.6 | 80.6 | 76.4 | 77.8 |
| 【R5前期評価】 | 81.6 | 75.9 | 85.4 | 77.6 | 80.4 | 77.7 | 79.8 |

1, 2を合わせると学校全体で**79.8%**(前回比+2.0p)。家庭教育力アップ共通実践事項の一つです。あいさつがいつでも、どこでも、だれとでもできるようにするためには、その姿を大人が示すことが大事です。学校でも重点指導事項に掲げて指導していますが、家庭内でもぜひ実践していただければありがたいです。

令和5年度前期の共通実践事項評価(保護者から)

12 お子さんは、家庭でお手伝いをしていますか。
→家庭一家訓

| | | | | | | | |
|----------|------|------|------|------|------|------|------|
| 【R4前期評価】 | 76.5 | 82.6 | 64.6 | 75.8 | 72.3 | 74.3 | 74.4 |
| 【R4後期評価】 | 79.7 | 72.3 | 73.4 | 70.9 | 68.2 | 69.7 | 72.4 |
| 【R5前期評価】 | 71.0 | 75.9 | 79.2 | 65.6 | 76.8 | 76.8 | 74.2 |

1, 2を合わせると学校全体で**74.2%**(前回比+1.8p)。家庭内で子どもに家族のために役立つお手伝い等の役割を与えることは、子どもにとってとても良い経験になります。学校でも1年生から係活動や委員会活動をしています。学年の発達段階に応じて少しずつ家庭内の役割を与えて実践していただければありがたいです。

令和5年度前期の共通実践事項評価(保護者から)

13 お子さんは、歩いて8時までに登校していますか。

| | | | | | | | |
|----------|------|------|------|------|------|------|------|
| 【R4前期評価】 | 90.6 | 89.2 | 85.9 | 84.1 | 90.8 | 84.9 | 87.6 |
| 【R4後期評価】 | 79.6 | 87.3 | 89.1 | 88.4 | 88.0 | 85.2 | 86.3 |
| 【R5前期評価】 | 92.1 | 94.1 | 95.9 | 89.7 | 91.1 | 94.5 | 92.9 |

1, 2を合わせると学校全体で**92.9%**(前回比+6.6p)。骨折などのけが、大雨等の悪天候による送迎を除き、基本的には歩いて8時までに登校が原則です。この取組の目的は、子どもの生活リズムを整えて健康な生活を送るようになることです。早寝早起きをして歩いて登校できるように心がけましょう。ちなみに子どもの安全確保のための車での送迎は認められていますのでお知らせください。

令和5年度前期の共通実践事項評価(保護者から)

14 お子さんは、「早寝早起き朝ごはん」ができていますか。
→早寝早起き朝ごはん運動

| | | | | | | | |
|----------|------|------|------|------|------|------|------|
| 【R4前期評価】 | 92.2 | 91.3 | 82.9 | 81.0 | 80.0 | 81.0 | 84.7 |
| 【R4後期評価】 | 89.6 | 85.1 | 75.0 | 83.9 | 73.1 | 74.3 | 78.5 |
| 【R5前期評価】 | 92.1 | 87.0 | 87.5 | 79.3 | 91.0 | 82.1 | 86.5 |

1, 2を合わせると学校全体で**86.5%**(前回比+8.0p)。就寝・起床時刻を親子で話し合って決めて早寝早起き朝ごはんの習慣を身に付けることは、子どもの健康や学習にもよい影響を与えられると言われています。朝型の生活リズムを保護者もぜひ取り組んでいただければありがたいです。

15 平日の家庭学習時間

| | | | | | | | |
|----------|------|------|------|------|------|------|------|
| 【R4前期評価】 | 67.2 | 60.9 | 40.0 | 19.0 | 15.3 | 28.4 | 38.5 |
| 【R4後期評価】 | 83.3 | 68.1 | 37.5 | 25.8 | 17.9 | 21.1 | 42.3 |
| 【R5前期評価】 | 60.5 | 50.9 | 43.8 | 39.7 | 16.0 | 16.1 | 37.8 |

【本校の家庭学習の目安時間】 学年×10+20分(読書時間除く)となっています。
1年生:30分、2年生:40分、3年生:50分、4年生:60分、5年生:70分、6年生:80分
各学年で横線を引いた部分より上部分が家庭学習目安時間を達成した割合に当たります。学年が上がるにつれて目安時間を達成している児童の割合(37.8%前回比-4.5p)が少なくなっています。本校の子どもたちの学力は市・県・全国平均を上回っている一方で、家庭学習時間は、県・全国平均と比較して同程度か、やや少ない結果が出ています。家庭学習の習慣を身に付けていきたい。